

千葉大学法経学部同窓会総会

期日 平成24年7月14日（土）

会場 千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学西千葉キャンパス

人文社会科学研究棟・マルチメディア講義室

千葉大学法経学部同窓会

電話：043-290-3655

Eメール dosokai@le.chiba-u.ac.jp

総会等次第

日時： 平成24年7月14日（土） 12時10分 受付開始
13時00分 開会

場所： 千葉市稲毛区弥生町1-33
千葉大学西千葉キャンパス・人文社会科学研究棟マルチメディア講義室

（総会） 13時00分～14時00分（マルチメディア講義室）

1. 開会のことば
2. 千葉大学法経学部同窓会長挨拶
3. 来賓挨拶
4. 議事
 - (1) 第1号議案 平成23年度事業報告の件
 - (2) 第2号議案 平成23年度収支計算書承認の件
監事報告
 - (3) 第3号議案 平成24年度事業計画（案）承認の件
 - (4) 第4号議案 平成24年度収支予算（案）承認の件
 - (5) 第5号議案 役員の人事案の件
5. 質疑
6. 議案の承認（4について一括承認）
7. その他
8. 閉会のことば

（記念講演会） 14時00分～15時00分（マルチメディア講義室）

1. 講師紹介
2. 演題「高速道路料金制度への提言と東北の生産基盤強化」
講師：天野 平八郎 氏（昭和34年、文理学部卒業）
東北大学 総長顧問
宮城県自動車会議所会長
3. 謝辞

（懇親会） 講演終了後15時10分～17時30分（けやき会館レストラン）

平成23年度事業報告

第1号議案 平成23年度事業報告

平成23年度は、総会で承認いただきました事業計画に基づき、法経学部同窓会の目的である「会員相互の親睦」と「母校の発展への寄与」の達成に努めてまいりました。その主な活動結果は次のとおりです。

1. 同窓会の活動基盤

(1) 会員数の動向

平成23年度の会員総数は、平成24年3月時点で、概ね13,000余名であります。課題としては、若手会員の積極的な参加をどう図っていくかにあります。

(2) 定例総会

(ア) 総会

平成23年7月9日(土)に60余名の会員の出席により、千葉大学西千葉キャンパス人文社会科学棟2階マルチメディア講義室において、平成22年度の活動報告・決算報告の承認、平成23年度の活動計画・予算案の承認が行われました。

(イ) 記念講演会

定例総会に引き続き、萩原 博理事の紹介により 講談師 宝井 一凛氏の「太陽のアーティスト 岡本 太郎」と題するご講演をいただきました。なお、講演後、懇親会にもご出席をいただきました。

(3) 寄付の募集

同窓会活動の基盤となる財政の強化のため、会員からの寄付を受け付けることとし、会報に振込用紙を同封し、多くの方々から、多大なご支援をいただきました。お礼状を送りますと共に、会報に氏名を掲載させていただきました。

(4) 義援金の募集

東日本大震災に対する義捐金のご協力を呼びかけましたところ、多くの方々からご賛同の義捐金をお送りいただきました。45名 28万2千円の義捐金と同窓会会計からの1万8千円を加えた30万円を、日本赤十字社千葉県支部に寄付いたしました。

(5) その他

2. 会員相互の交流状況

(1) 定例総会後の懇親会

例年通り、定例総会及び記念講演会の終了後、法経学部の先生方のご参加もいただき、懇親会を開催いたしました。

(2) 名簿の発行

会員名簿については、平成14年(2002年)3月に発行して以降、個人情報保護法の関係等もあり、発行しておりません。今後の取り扱いについては、引き続き理事会で検討してまいります。

(3) 同窓会報の発行

会報が、会員間の情報、連絡に占めるウエイトが高いことがありますので、年2回発行すると共にページ数の増加、内容の充実に努めてきましたが、掲載記事等の遅れなどがあり、今年度は、年1回の発行になりました。

第21号の会報は、平成23年12月1日に発行し、平成23年度総会の状況報告小賀野晶一新法経学部長の挨拶、同窓会活動の活性化を図るための取り組み、同期会の開催状況、各方面での同窓生の活動状況等をお届けいたしました。

(4) インターネット上の同窓会活動

「千葉大学 法経学部 同窓会」のホームページを、平成21年5月に、千葉大学のホームページとは別に単独で開設しております。ホームページが果たす役割は、会員相互の情報等に非常に役立つため、まだ、十分に周知されていないので、周知を図るとともに、さらに積極的に活用すべく検討していきます。

「法経学部同窓会」で検索すれば、トップ表示されます。

[URL:http://chiba-u-le-dousou.jp/](http://chiba-u-le-dousou.jp/)

ですので、アクセスしてみてください。

(5) フェイスブックへの取り組み

現在51人の同窓が登録されています。

facebookのアカウント取得後、facebook上で「千葉大法経学部同窓会」検索するか、

<https://www.facebook.com/#!/groups/219140528153090/>

で開けます。

3. 母校への支援活動

母校発展の活動として、法経学部の先生方と緊密な連携をとりながら、以下の取り組みを行いました。

- (1) 就職活動支援（就職指導員の配置など）
- (2) 卒業生祝賀会
- (3) 校友会への支援
- (4) 卒業記念品の授与
- (5) 法科大学院への支援

4. 会議等

平成23年7月9日 法経学部同窓会総会

平成23年6月12日 理事会、年次幹事会

平成23年7月9日 理事会

平成23年12月10日 理事会、年次幹事会
を、開催した。

第2号議案

平成23年度収支計算書（自：平成23年4月1日～至平成24年3月31日）

（第1部）収入・支出の計算

単位：円

収入の部				(参考)
科目	予算額	決算額	差異	23年度決算
新入生入会金	3,700,000	3,850,000	150,000	3,460,000
総会会費収入	180,000	186,000	6,000	165,000
寄付金の収入	210,000	428,000	218,000	299,000
預金利息	10,000	12,955	2,955	1,723
計	4,100,000	4,476,955	376,955	3,925,723
支出の部				(参考)
科目	予算額	決算額	差異	前年度決算
会報費	1,500,000	1,432,402	△67,598	1,535,019
就職活動援助費	600,000	600,000	0	600,000
総会開催費	200,000	267,666	67,666	222,205
前期卒業生祝賀	40,000	30,000	△10,000	40,000
会議費	50,000	63,561	13,561	67,322
事務費	150,000	265,404	115,404	161,585
事務局費	50,000	0	△50,000	7,580
校友会費	120,000	100,420	△19,580	100,420
卒業記念品	700,000	688,620	△11,380	682,500
法科大学院支援	300,000	300,000	0	300,000
ホームページ維持費	150,000	150,000	0	400,420
予備費（義捐金）等	150,000	300,000	150,000	0
次期繰り越し①	90,000	278,882		△191,328
計	4,100,000	4,198,073	98,073	3,925,723

（第2部）繰越金の計算

項目	内訳	金額	備考（使用目的）
前期末繰越金	預金残高	15,146,393	母校協力積立金 1,000,000
	手許現金	△96,512	
	合計②	15,049,881	
当期の次期繰越金(①+②)		15,328,763	
当期末繰越金	預金残高	15,327,936	母校協力積立金 1,000,000
	手許現金	827	
	合計	15,328,763	

第3号議案 平成24年度事業計画

会員相互の連絡親交を密にし、合わせて母校の発展に寄与するという同窓会の目的達成のため、校友会との連携のもと、同窓会活動をより充実させ、会員にとって魅力のある会の運営となるよう努める。

1. 同窓会の活動基盤強化

(1) 新入会員の確保

同窓会活動の基盤となる新入会員の確保については、法経学部の先生方と十分な相談、連携のもとに取り組んでいくこととする。

(2) 会員データベースの整備・充実

同窓会員のデータベースについては、個人情報の保護にも十分留意しつつ、これまで不明の部分を含み、整備・充実していくこととする。

(3) 定例総会の活性化

同窓会活動については、総会に出席することで、より一層の親近感や理解が深まるため、出席者の増員を図るため方策を、年次幹事会等で検討したい。

(4) 寄付の募集

同窓会活動の基盤となる財政の強化のため、今年度も、会員からの寄付を受け付けることとし、会報の送付に合わせて振込用紙を同封することとする。

寄付をいただいた会員に対しては、会長名のお礼状を出すほか、会報に名前を掲載させていただくこととする。

2. 会員相互の親睦活動の充実

会員にとって身近で魅力ある会とするため、行事等の充実を図る。

(1) 行事の充実

定例総会後の懇親会をはじめとして、会員相互の親睦をはかる行事の充実に努める。

(2) 広報活動の強化

ア. 会報の充実

会員にとって、大学の現在の動きがわかりやすく伝わり、会員が参加できる場として内容を充実させる。同級生の懇親会等があった場合などは、写真、メンバー等を送っていただければ、会報に掲載したい。

また、会員の中で、特殊な仕事の方に投稿依頼したいので、情報があれば、お知らせ下さい。さらに、今後は、広告掲載の検討もしていきたい。

イ. ホームページの活用

同窓会のホームページが、会員にとって大きな情報伝達であり、更なる充実を図る。

同窓会として、Facebook サイトも開設した。

校友会のC u r i o (ソーシャル・ネットワーク・サービス) も、現在、その制度・活用について、大学側で検討中とのことです。

(3) 年次幹事会の活用

「同窓会とは別に、それぞれの卒業年次では何らかの形で定期的な会合や連絡体制が取られている。ついては、各年次の方に幹事登録をしていただき、同級会と同窓会のパイプ役をお願いしたい。」ということで、年次幹事会を置いたが、まだ、十分に機能していないので、今後とも、その活用を図ってまいりたい。また、ホームページや会報でその内容を紹介したい。

ア 平成23年6月12日には、19名の年次幹事が集まって、今後の活性化を話し合った。

イ 平成23年12月10日には、16名の理事が集まって、総会の日程等を決定し、多くの参加を目指す事とした。

3. 母校の発展への寄与活動

母校の発展への寄与活動については、学内理事と相談しつつ、これまで就職活動支援、卒業祝賀会、卒業記念品贈呈などの取り組みを行ってきたが、さらに、特別講座(仮称)の開設支援、在学中の学業その他の活動等を評価し表彰、支援するなどの取り組みを検討したい。

4. 組織の活性化

平成23同窓会の活動を活発にするため、理事の増員を図ったが、十分な活動とはなっていない。理事と年次幹事が、活動の中核であるので、今後、連携をとって活動が広げられる様、検討していきたい。

なお、理事の役割分担制を実施しているが、十分に機能させる点でむずかしいところがあるが、今後とも努力していきたい。

なお、法経学部棟4階に同窓会室が整備されているので、活動の拠点として活用していきたい。

第4号議案

平成24年度収支予算案（自：平成24年4月1日～至：平成25年3月31日）

収入の部		
科目	予算額	備考
新入生入会金	3,700,000	
総会会費収入	180,000	
寄付金の収入	210,000	
預金利息	10,000	
計	4,100,000	
支出の部		
科目	予算額	備考
会報費	1,500,000	年2回発行
就職活動援助費	600,000	
総会開催費	200,000	
前期卒業生祝賀	40,000	
会議費	50,000	
事務費	150,000	
事務局費	50,000	事務局備品等
校友会費	120,000	
入・卒業記念品	700,000	入・卒業
法科大学院支援	300,000	
ホームページ維持費	150,000	
予備費	150,000	
次期繰り越し	90,000	
計	4,100,000	

第5号議案

平成24年度7月現在の理事等役員一覧

役職	氏名	卒業年	
会長	吉永 英明	S 3 9	
副会長	渡部 靖征	S 4 3	
理事	澁谷 敏夫	S 3 3	
	藤崎 吉彦	S 4 4	
	鈴木 幸男	S 4 3	
	吉野 聡	S 4 4	広報担当
	片山 隆明	S 4 7	
	飯笹 伸一郎	S 4 7	
	八代 伸久	S 4 8	会計担当
	山田 善一	S 5 1	
	渡邊 誠吾	S 5 3	
	萩原 博	S 5 3	
	石橋 秀樹	S 5 6	
監事	岩出 誠	S 4 8	
	川村 敦	H 0 1	
学内理事	大塚 成男		
顧問	押尾 公人	S 3 5	
	松田 忠三		